【東京】Medical Affairs Research Lead

医薬品メーカーのMedical Affairs Research Lead

募集職種

人材紹介会社
株式会社グローバル・リサーチ

採用企業名
医薬品メーカー

求人ID
1623565

業種
医薬品

雇用形態
正社員

勤務地
東京都 23区, 千代田区

給与
1200万円 ~ 1700万円

勤務時間
9:00 ~ 17:30 (12:15 ~ 13:00休憩) (実働7時間45分　フレックスタイム制、裁量労働制あり)

休日・休暇
日曜・祝日・土曜・5月1日・年末年始・夏期休日・特別休日等

更新日
2026年11月24日 13:42

応募必要条件

職務経験
3年以上

キャリアレベル
中途経験者レベル

英語レベル
ビジネス会話レベル

日本語レベル
ネイティブレベル

最終学歴
大学卒： 学士号

現在のビザ
日本での就労許可が必要です

募集要項

Medical Science Fundamental Headの直下でMedical Research機能を統括し、Medical Affairsにおけるエビデンス創出をリードしていただきます。
疾患別IEP (Integrated Evidence Plan) およびDrug Life Cycleに基づき、Oncology、Immunology / Neurology、Diabetes / Obesityの3TAを横断したRWE、HEOR、前向き研究等の研究戦略を策定・推進します。

また、研究SOPの簡素化やリスクベースのResearch Governance体制の構築、Research Coordinator (CRO) 等の外部リ

ソースを活用した研究オペレーションの効率化、AI・Data & Analytics基盤を活用した研究プロセス変革を推進し、Medical Affairsにおける科学的価値とBusiness Impactの最大化を担っていただきます。

【具体的な職務内容】
・研究SOP・承認プロセスの見直し、およびリスクベースのResearch Governance体制の構築・運用
・疾患別IEPおよびDrug Life Cycleに基づく、RWE・HEOR・前向き研究等のEvidence Generation戦略の策定・推進
・CRO / Contractor等を活用した研究オペレーションの構築、およびリソース・進捗・品質・研究予算の管理
・3TA横断のPublication戦略の策定・推進、および研究成果の戦略的発信
・Medical Insightを起点とした研究テーマの創出、およびR&D・Commercial等との部門横断連携
・AI・Data & Analyticsを活用した研究プロセスの高度化・効率化
・研究人材の育成、Capability向上および後継者育成

スキル・資格

【必須要件】
・学歴 / 専攻：医師、薬剤師等の医療分野での資格の取得または教育機関における医学、薬学等の自然科学分野での学位
・経験業界（年数）・職種（年数）・内容：
-製薬企業のMedical Affairsまたは研究開発領域における実務経験5年（うちピープルマネジメント経験3年以上）
-臨床研究、観察研究、RWE / HEOR等の企画・推進経験2年
-研究ガバナンスおよび薬機法、臨床研究法、倫理指針等に関する知識
-GPP等の国際基準に基づくPublicationマネジメント経験3年
-CRO / 外部ベンダーマネジメントおよび研究予算管理経験3年
-部門横断的なプロジェクト推進およびステークホルダーマネジメント経験3年
・語学・資格：ビジネスレベル英語（英語論文読解および分析結果の説明ができる英語力）
・その他：データ解析、Data & Analytics / AIツールに関する知識・リテラシー

【歓迎要件】
・学歴 / 専攻：博士号（PhD/MD/PharmD）またはそれに相当する研究実績
・経験業界（年数）・職種（年数）・内容：
-企業主導研究・IISの経験
-研究の企画から論文化まで一気通貫で担った経験
-査読付き論文の執筆・共著実績
-RWDB（MDV・JMDC等）に関する具体的な知識・経験
-経営層との折衝経験
-アライアンスパートナーとの協業経験

会社説明

人材紹介事業

昨年から本格的に始まった、所謂働き方改革により、日本の労働市場は大きく変わろうとしています。出来るだけ大きな一つの会社に定年退職まで在籍し、その恩恵で豊かな老後を過ごすという常識から、働ける人は働き、また企業は柔軟な働き方を提供することで一億総活躍社会を目指すという、長く続く日本的雇用環境からの大変革となります。雇用環境整備のための企業負担が増える点ばかりクローズアップされますが、大きなチャンスと捉えることもできます。働き方改革の根底にあるのは、世界的に見ても著しい労働生産性の低さの改善です。これらの問題を解決するため、昨今ではAIの活用なども始まってはいますが、日本の少子高齢化を考えると、まずは中高年及び女性の活用、またテレワークや時短勤務の推進が核となります。また、多くの日本企業において海外での生産、販売、マーケティング活動が必要になっているため、今まで以上に諸外国との取引に精通した人材の採用も急務となっております。

弊社では、幹部人材および特殊な技術者の採用に関しては同一業界で30年以上の経験がある企業経営者出身のコンサルタント陣が、経営方針から必要な人材のご紹介まで何でも相談できる相手として、企業様のお手伝いをさせて頂いております。また弊社のコンサルタントの多くは海外法人に責任者として駐在した経験を持つため、今まで以上に海外に目を向けなければならないという企業様には、海外拠点の円滑な運営のために必要なノウハウや、海外進出への準備も含めてお役に立てると自負しております。ここ数年来、企業の採用ニーズは高まり続け、優秀な人材の採用にはもはや一刻の猶予もありません。人材採用・活用方法にお悩みの中小企業の採用責任者様は、ぜひ一度弊社のコンサルタント陣にご相談ください。